

マチュー・プティジャン氏 オーボエ マスタークラス

1. 日 時 : 2025年10月27日 13:30～16:45 (3限・4限)
2. 場 所 : 0-105 聴講: 学内のみ可
3. 対象学生(必修) : 月/3・4 専門合奏(Ob・Fg) 履修者
4. 講師紹介 : マチュー・プティジャン 氏 (Matthieu Petitjean)

パリでミシェル・ジブローに師事し、UFAMコンクール(1位)やキエリ国際コンクール(3位)などで数々の賞を受賞。パリ国立高等音楽院に進み、ジャック・ティスのもと最優秀の成績で修士号を取得。

イギリスのレディ・バルビローリ国際オーボエコンクールでフランス人として初めて第1位を獲得した。

その後、ドイツに移り、クラウス・ベッカー教授とインゴ・ゴリツキ氏に2年間師事。2009年にハノーファー州立歌劇場(ニーダーザクセン州立歌劇場)の首席オーボエ奏者に就任。北ドイツ放送交響楽団、ベルリン・ドイツ交響楽団、ハンブルク・フィルハーモニー管弦楽団、ベルリン放送交響楽団、フランクフルト国立歌劇場、バンベルク交響楽団、プレーメン・フィルハーモニー管弦楽団、フランス放送交響楽団、フランス国立管弦楽団、ロマンド地方スイス管弦楽団など、著名な欧州の管弦楽団でゲスト奏者として活躍する。

2013年にはミュンヘンのバイエルン国立歌劇場に加わり、ズービン・メータ、ファビオ・ルイーゼ、キリル・ペトレンコといった巨匠と共演する。2014年、モナコのモンテカルロ・フィルハーモニー管弦楽団の首席オーボエ奏者に就任。

2016年～2024年、サイトウ・キネン・オーケストラに参加、同時にザールブリュッケン音楽大学で教鞭を執る。2024年9月、パリ エコールノルマル音楽院教授に迎えられた。

使用楽器:〈ビュッフェ・クランポン〉オーボエ “レジェンド・ハイブリッド”

5. 講義概要 :

〔マスタークラス〕

3限目 13:30～15:00

1. 芳賀 てるは(大学3年)
F.ブーランク オーボエソナタ
2. 加納 来瞳(大学4年)
J. W. カリヴオダ サロンの為の小品

4限目 15:15～16:45

3. 坂口 心(大学3年)
チャールズ・コリン ソロ・ド・コンクール
4. 元木 媛梨(大学2年)
サン＝サーンス オーボエソナタ